

御坊市では、御坊市まち・ひと・しごと創生総合戦略の取り組みとして、市民の皆さんのアイデアやパワー、NPOやボランティア団体が持つ先駆性や専門性を生かしたまちづくりのために、市民の皆さんの自主的な取り組みに対して支援を行う『御坊市協働支援事業』を実施しています。昨年度の募集テーマは「地域資源の発掘・発信」「地域の居場所づくり」「婚活・恋活の支援」で、市の審査により3団体3事業を採択、それぞれ補助金20万円を交付し、協働で事業を実施しました。

今回採択した3事業のうち2事業が「地域資源の発掘・発信」、1事業が「地域の居場所づくり」の取り組みで、いずれも実施団体のみなさまのパワーと地域愛にあふれた協働事業にふさわしい事業となりました。

◆楨嶋建築×歩コミ：御坊市野口

代表：楨島 求恵

事業名：モノづくりの秘密基地プロジェクト【テーマ：地域の居場所づくり】

目的：居場所づくりにかせない集まる目的をDIYにすることで老若男女が自然に交わる空間を創る。

実施内容：全4回のDIYワークショップを開催し、フリーラックやサンドチェア等、毎回違う作品をスタッフと一緒に参加者が製作した。

団体コメント：今回、多くの方にご参加いただきありがとうございました。

今後も参加者の皆様の声を聴きながら作ることの楽しさを知っていただくべくDIYワークショップを中心にイベントを開催していきます。Instagramで日々の活動やイベントについて情報発信しているので是非チェックしてください。

〈楨嶋建築 TEL：0738-23-0955〉

〈Instagram：makishima_kenchiku〉



▲フリーラック作りの様子



▲サンドチェア作りの集合写真

◆御坊の伝統文化を伝承する会：御坊市御坊 代表：大谷 春雄

事業名：伝統文化伝承事業【テーマ：地域資源の発掘・発信】

目的：御坊寺内町会館を拠点に、御坊の伝統文化の魅力を生かして子供たちに紙芝居や講演などを通してわかりやすく伝承し、観光客には、語り部と連携し御坊の魅力を知ってもらい観光スポットを周遊できるようにする。

実施内容：御坊寺内町会館の設備を充実させ、市や学校、地域のイベントと連携して、講演会や紙芝居を実施し、語り部の寺内町散策などの活動を支援した。また、今後災害発生時の地域住民の避難支援に活用する。

団体コメント：御坊寺内町会館では御坊の歴史や文化について発信しています。年に数回展示物を替えることで、何回来ていただいても楽しんでいただけるように工夫をしています。市内外問わず色々な人たちにパワーアップした御坊寺内町会館へ足を運んでもらいたいです。お待ちしております。



▲紙芝居の読み聞かせの様子



▲語り部による活動の様子

◆地縁団体 菌自治連合会：御坊市島

理事長：酒本 和彦

事業名：菌自治連合会による沖縄島唄【テーマ：地域資源の発掘・発信】

目的：若者に人気の沖縄音楽地域の歴史を融合した御楽祭の開催を行うことにより、伝統文化のあり方を再構築し、このような活動の拡がり人が人の流れを形成し、人口流出の歯止めになることを目的とする。

実施内容：御坊・菌地区全体を会場に、「みそのおんがくさい菌御楽祭」を実施。

(令和2年3月20日開催予定であったが、コロナウイルス流行により中止。)

団体コメント：音楽を楽しむことで地域住民の交流を図り、万が一の際の「共助」強化を目的に開催を進めていましたが、今般の状況を鑑みて中止とさせていただきます。これからも地域の「共助」強化のために活動していきますので、今後とも地縁団体菌自治連合会の活動にご理解とご協力をお願いします。